

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します

私たち
総社市役所で
働きます！

くらしき作陽大学

8月8日、市役所で行われた開講式で、「ファイト」と意気込みを見せるくらしき作陽大学のインターンシップ生



岡山県立大学



岡山県立大学のインターンシップ生。8月8日、市役所で開かれた開講式で「がんばるぞ」と決意した

大学生が在学中に、専攻や将来目指す職に関連する企業や公共機関などで就業体験をするインターンシップ。市では8月上旬から9月上旬まで、くらしき作陽大学と岡山県立大学の学生25人を受け入れています。

学生は、秘書室や環境課、市民課、農林課、市図書館、企画課、人権・まちづくり課、消防本部など16部署で5日から10日間、仕事を体験しています。

インターンシップ生は就業体験を基に、市

の制度や政策の改善、新たな試みなど、総社市が実行すべき課題を見つけ、政策提言書にまとめて提出します。

提出された提言は、市と大学で審査。新規性や独創性、実現可能性、将来性などの観点から優秀提言を3点以内で選定します。最もすぐれた提言は、実行に移したいと考えています。

学生らしい感性や感覚による独創性に富む提言が期待されています。

問い合わせ 企画課企画調整係 (☎02 8213)

人材育成と地域の発展のため、スポーツ、文化、教育の分野で相互に協力しようとして、学校法人順正学園と市は、「学校法人順正学園と総社市との連携協力に関する協定」を締結しました。

協定は、6月22日にFC吉備国際大学シャトルを招待して開催した高梁川河川敷グラウンド芝生化記念サッカ大会を契機に、組織的な連携をしていくため調印となりました。

同法人は、岡山県内に吉備国際大学、吉備国際大学短期大学部、

スポーツ・文化・教育を通じ
人材を育成

学校法人 順正学園と 相互協力の協定を締結



協定書を手に握手を交わす加計美也子理事長と片岡市長

順正高等看護福祉専門学校を設置。協定に基づき、学生や教授らと総社市民がスポーツ・文化を通じて交流していく予定です。

調印式は8月9日、山手公民館で行われ、同法人の加計美也子理事長と片岡市長が協定書を交わしました。市長は、「心と心が通じ合う交流をしたい」と。加計理事長は、「さまざまな新しい連携を生み出していけたら」と話しました。

問い合わせ 生涯学習課社会教育係 (☎02 8362)



にぎわうパン焼き体験のコーナー

自然とふれあい、夏休みの良い思い出になればと毎年、高間キャンプ場で「高間やまびこまつり」を開催しています。今年は7月28日、約300人の親子連れで賑わいました。

この祭りは竹を切ったり、洗ったり準備が大変です。厳しい暑さにもかかわらず、吉備路商工会や地元富山の市、市の商工観光課など実行委員のメンバーはいつも積極的にがんばってくれます。ほかに、吉備信用金庫美袋支店や消防団、交通指導員など多くの人が協力してくれて本当に感謝しています。

当口は竹馬や水鉄砲を作る竹細工、そうめん流し、パン焼き体験、アユの串焼きなどのブースが並び、どのコーナーも人気を集めていました。子どもも大人もみんな笑顔で大成功です。

自然を体で感じ、普段家庭ではできないことができる高間やまびこまつり。今後でもできる限り続けていきたいです。

(高間やまびこまつり実行委員長・井田一巳さん)

手作りの石釜を自宅の庭に造りました。その石釜でピザを焼いて友人に振る舞っています。

石釜の高さは1.5m、釜の間口が40cm、奥行きが80cm。煙突は土管を利用し、たき木は使わなくなった稲木を切ったものを使っています。製作に取り掛かったのが去年の11月、そして今年6月ついに完成しました。

ピザは生地段階から手作りをしている、具材

8月3日には、岡山県立大学で短期語学留学をしている韓国からの留学生がホームステイに来たので、石釜で焼いたピザを振る舞いました。とてもおいしく食べてもらえました。

この石釜で家族や友人、近所の人たちとの交流が深まりました。これからも楽しくピザ作りができればいいなと思っています。

(堀典典さん・下倉)

の野菜も自宅で作れたピーマンやタマネギ、トマトなど。親しい友人たちと役割分担をし、和気あいあい協力しながら楽しくピザを作っています。



石釜の前で韓国人留学生らと記念写真

今月の表紙

解体が始まった旧天満屋ハピータウン総社駅前店の昭和48年オープン当時の姿

編集後記

■学校給食おすすめレシピを参考に夕飯作り。細かく記載されているので、毎回楽しみにしている。

■雪舟フェスタのええとこ囃しコンテンツみんなでがんばりました。本当に楽しかった。最高の思い出です。

■台風が多くなる季節。いざというときにすぐ動けるよう、しっかり備えておきたい。

■総社産の新鮮野菜をスーパーマーケットで買うことができる。値札シールに生産者の名前が書いてあるので安心。

サンロード吉備路ランチバイキング無料券が当たる

広報クイズ

今月の『広報そうじゃ』を読んで、次のクイズにお答えください。

Q1 市内のスーパーに設置している地・食への直売所は○店舗

【応募方法】 はがきに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。正解者のなかから2人にサンロード吉備路ランチバイキング無料ペアチケットを贈ります。

【応募期限】 10月31日(木)

【7月号の答え】 開業10周年

【7月号の当選者】 土井瞳さん(井尻野)、次田清子さん(井手)

[応募者数32人]

■応募先 〒719-1192 中央一丁目1番1号 総社市役所企画課

市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。

このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

- 1 郷土を大切に
美しい環境をまもりましょう。
- 1 生涯学び
明るい家庭をきずきましよう。
- 1 たがいに助け合い
あたたかいまちをつくりましよう。

市の花・木・鳥

- 市の花/れんげ
- 市の木/もみじ
- 市の鳥/タンチョウ